

第 6 回 役 員 会 議 事 要 録

- 1 日 時 平成 22 年 5 月 24 日 (月) 14:52～:16:00
- 2 場 所 本部棟 2階 「学長室」
- 3 出席者 4人 (田中雄三学長, 西園芳信理事, 山下一夫理事, 清水勇行理事)

4 報告等

(1) 平成 22 年度「教員の資質能力の向上に係る基礎的調査」について

山下理事から、資料 1「平成 22 年度『教員の資質能力の向上に係る基礎的調査』について」に基づき、5 月 10 日開催の第 4 回役員会での審議を経て、高度学校教育実践専攻(教職大学院)の小野瀬専攻長へ本件の申請について意向を確認したところ、5 月 20 日に素案の提出があったこと、申請書の具体案については、引き続き専攻内で検討・作成する旨、報告があった。

(2) ユネスコ・スクール支援大学間ネットワーク加盟に伴う「日本/ユネスコ パートナシップ事業」の受託について

山下理事から、資料 2「ASPUnivNet(ユネスコ・スクールネットワーク支援大学間ネットワーク)加盟申請書」に基づき、平成 22 年 3 月 8 日付けで加盟申請を行った ASPUnivNet について、主催機関である宮城教育大学より「平成 22 年度日本/ユネスコ パートナシップ事業」に公募するため、各加盟大学で事業案を検討するよう依頼があり、本件の担当である伴教授と検討した結果、藍住町内の小学校の協力を得ながら、ユネスコ・スクール登録のための啓発セミナー等を実施する計画で申請する旨、報告があった。

(3) 教職大学院教員養成特別コースに接続する学部「学校教育実践コース」の特徴と措置について

学長から、資料 3「学校教育実践コースの特徴と措置について」に基づき、5 月 17 日開催の第 5 回役員会で承認を得た原案に対する総務委員会委員から出された意見について報告があった。

引き続き、総務委員会委員から出された意見への対応について検討の結果、原案の字句を一部修正すること、入学金免除については、免除・奨学金制度全体を見直す方向で今後の検討課題とすること、本件は 6 月 9 日開催の第 3 回総務委員会に報告することとした。

(4) 鳴門教育大学学校教育学会の改革案について

西園理事から、資料 4「鳴門教育大学学校教育学会改革案」に基づき、鳴門教

育大学学校教育学会の活性化に向けて、教員と学生が協働し、大学の研究成果を教育現場へ還元するため、大学院生による研究等発表、教員の研究成果発表、予防教育科学等をテーマとした講演・シンポジウムの開催、研究紀要の充実等を図る旨、報告があった。

(5) 学長と附属学校園長との懇談会（5/20）について

学長から、資料5「学長懇談会（2010/5/20）資料」に基づき、5月20日開催の学長と附属学校園長との懇談会の概要について報告があり、今後、①徳島県教育委員会との人事交流に係る協定書の改正、②附属学校園（特別支援学校を除く。）の教員における超過勤務に関する実態調査について早急に対応すること、③附属小学校における35人学級制についても検討することが確認された。

(6) その他

特になし。